

フットサルフェスティバル2022 北海道inオホーツク

開催要項

- 1、主 旨 コミュニティでのスポーツ活動の機会の提供を目指し、フットサルフェスティバルを実施する。また、これまでにサッカー、フットサルに親しんだことのない人を含めて、より多くの人々がボールを蹴る楽しみを身近に味わえる機会を提供することを併せて目的とする。
- 2、主 催 公益財団法人北海道サッカー協会
- 3、主 管 オホーツク地区サッカー協会
- 4、協 力 オホーツク社会人サッカー連盟
- 5、後 援 公益財団法人日本サッカー協会
- 6、期 日 2023年2月19日(日)
- 7、会 場 北海道立北見体育センター 北見市東陵町27 (0157)23-3131
- 8、参加資格
 - ① チーム 1) 新型コロナウイルス感染対策をすることのできるチーム
2) チーム数は、最大で24チームとする。
一般16チーム、シニア4チーム、ミックス4チーム
24チーム以上の参加申込があった場合下記の順を優先とする。
 - ① 審判員を2名帯同出来るチーム
 - ② 審判員を1名帯同出来るチーム
 - ③ 不帯同チーム上記の順で確定のうえ、申し込み先着順で締め切る。
但し2種登録をした選手で構成されたチームは優先する。
 - 3) 2種登録で構成されたチームでの参加は、必ず責任を負える20歳以上の者が帯同できること。
 - ② 選手 1) 登録選手は16歳以上の男女、(高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない)であること。
2) 18歳未満の選手は親権者の同意を得て承諾書を提出すること。
3) 参加申込書に記入のない選手の出場は認めない。
4) 選手はスポーツ眼鏡以外の眼鏡を使用することは禁止する。
- 9、競技規則 ① 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
- 10、フェス規程
 - ① 本大会の選手登録は、最低7名とし上限は22名とする。
 - ② 試合開始時に競技規則に定める試合成立の選手数に満たない場合は棄権試合とする。以降の試合についてはフェス規律委員会において決定する。
 - ③ 参加資格又は登録違反があった場合は、当該試合を棄権試合とし、以降の処置はフェス規律委員会において決定する。未登録選手を出場させた場合も同様とする。
 - ④ 棄権試合の戦績は0対5としそのチームは不戦敗となる。なお、処置については、フェス規律委員会において決定する。
 - ⑤ 新型コロナウイルス感染待機処置により試合が出来ないチームは棄権試合の取り扱いとし0対5の不戦敗となる。
 - ⑥ その他、不正があった場合は、フェス規律委員会において決定する。
 - ⑦ 本大会において無観客試合の実施、試合以外のマスク着用、検温、手指消毒を行う。
 - ⑧ 参加するチームは一般、シニア、ミックスのカテゴリー分けを行うが参加チーム数により他カテゴリーと統一する場合がある。
- 11、懲 罰
 - ① 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会規律委員会で決定する。
 - ② 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

12、大会形式

- ① 1グループ4チームとして、6グループでのリーグ戦方式とする。
- ② 試合時間は、全て10分－2分－10分(ランニングタイム)とする。
- ③ リーグ戦の勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。
- ④ リーグ戦における棄権試合(不正が確認された場合も含む)は、0対5とする。
- ⑤ リーグ戦の順位決定方法は、勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)合計が多いチームを上位とし順位を決定する。ただし勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。

1) リーグ戦の得失点差

2) リーグ戦の総得点数

3) 当該チーム間の対戦成績(イ:勝点 ロ:得失点差 ハ:総得点数)

4) 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア) 警告1回 1ポイント

(イ) 警告2回による退場1回 3ポイント

(ウ) 退場1回 3ポイント

(エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

5) 抽選

上記の試合形式を基本とするが、参加チーム数によっては、競技方法を変更する場合がある。

13、参加申込

- ① 参加申込書の登録選手数は最低7名以上とし、上限は22名とする。
- ② 参加申込は所定の申込書に必要事項を記入し期日までにオホーツク地区サッカー協会までメールで申込むこと。(※必要事項は必ず記入すること。)

申込先メールアドレス

オホーツク地区サッカー協会 伊藤裕之

pfvit640@yahoo.co.jp

申込締切日 2023年2月13日(月)17:00必着

参加申込書を送る際、必ずメールの件名に

「フットサルフェスティバル2022申込書」と記載してください。

参加チームが多数で参加出来ないチームに対してはオホーツク地区サッカー協会より参加出来ない旨を後日お知らせいたします。

③ 参加料 無料

④ 大会当日持参する物

・健康チェックシート

・健康チェックシート総括表

・承諾表

・プライバシーポリシー同意書

・施設利用者名簿

健康チェックシートや健康チェックシート総括表等の提出が必要になりますので忘れずに提出をお願い致します。

⑤ 問い合わせ先 オホーツク地区サッカー協会

伊藤 裕之 TEL 090-8429-3284

お問い合わせは午後6時以降でお願い致します。

14、帯同審判

- ① 公認フットサル審判員または公認サッカー審判員を帯同すること。
- ② 公認サッカー審判員はフットサルルールを把握すること。
- ③ 該当試合の審判を行う事。
- ④ 帯同審判員が当日不参加の場合は他の審判員を確保すること。

- 15、ユニフォーム
- ① (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し、参加申込書に記載された色、番号を原則とする。
 - ② ユニフォームの無いチームにおいては、シャツとは異色のビブス2種類を各チームにて用意すること。
シャツとパンツとソックスの色は、それぞれ統一すること。
 - ③ 審判と類似のユニフォーム(黒色等)のシャツは用いる事が出来ない。
 - ④ 競技者及び審判員のシューズは、ノンマーキング表示のあるフットサルシューズとする。(靴底の色は問わない)
 - ⑤ 半袖のシャツに長袖のインナーを着用する場合には、シャツの袖の主たる色と同色であること。
 - ⑥ パンツの下に着用する、はみ出すタイプのタイツやスパッツは、パンツと同色であること。
- 16、組合せ
- ① オホーツク地区サッカー協会において抽選し決定する。オホーツク地区サッカー協会ホームページ上にて掲載する。
www.aafa.jp
- 17、負傷、事故、破損の責任
- ① 大会期間中の負傷及び事故、備品の破損の責任は、該当する個人もしくは当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- 18、その他
- ① 駐車場において、車椅子マークのエリアには駐車しないこと。
 - ② 体育館内(競技アリーナ)は飴やガム等の食を禁止とする。
 - ③ 体育館使用にあたり、ルール違反及び使用上のモラルを守れない者は体育館より退館とする場合がある。
 - ④ 選手の資格等に関して、またはその他不適切な行為があった場合、そのチームの出場を停止とする。
 - ⑤ 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。飲料はチームで管理すること。
 - ⑥ 体育館内(競技アリーナ)以外でのボールの使用は禁止とする。
 - ⑦ 施設内で指定場所以外の飲食は禁止とする。
 - ⑧ 喫煙は駐車場(車内)で行うこと。
 - ⑨ 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
 - ⑩ 震災等、不測の事態が発生した場合には、オホーツク地区サッカー協会において協議の上対処する。中断・中止・延期することを留意のこと。
 - ⑪ 参加チームの写真、大会の経過や結果がオホーツク地区サッカー協会ホームページやFacebookに掲載されることがありますのでご承知おきください。
 - ⑫ フットサルフェスティバル2022は感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。
 - ⑬ フットサルフェスティバル2022は感染対策のため当面原則無観客で実施する。なお、感染状況が落ち着いてきた場合は、別途有観客について検討し通知するものとする。
 - ⑭ 感染症対策については、(公財)北海道サッカー協会並びに(一社)北海道フットサル連盟策定の「新型コロナウイルス感染症対策を踏まえたフットサル活動マニュアル」を厳守すること。なお、今後の感染症に対する国や道の対応によっては、本大会を延期や中止にする場合がある。
 - ⑮ 本要項に記載がない事項については、オホーツク地区サッカー協会にて決定する。